

[内閣府ホーム](#) > 内閣府共通意見等登録システム

令和元年度 SDG s に関する全国アンケート調査 地方創生に向けたSDG sを活かしたまちづくり

地方創生推進事務局

回答者へのメッセージ

内閣府では、「SDG sを原動力とした地方創生」を実現するため、SDG s未来都市及び自治体SDG sモデル事業の選定、地方創生SDG s官民連携プラットフォームの活動の活性化、地方創生SDG s金融の推進、普及展開活動を通じ、SDG sを自治体業務に広く浸透させて、地方創生の深化につなげるための取組を推進しています。また、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に向け、本年6月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」の中でも、新しい時代の流れを力にするとする視点から、「SDG sを原動力とした地方創生」を重点施策として位置づけており、国と地方が一体となって取組を推進していくことが今後ますます重要となっています。

本調査は、自治体のSDG s達成に向けた取組の実施状況を調査することを目的に、貴自治体におけるSDG sの認知度や取組具合についてお伺いさせて頂くものです。ご回答頂きました結果は、今後の政策の検討等に活用させていただきます。ご多忙の折に恐縮ですが、ご回答頂きますようお願い申し上げます。

回答に際しては、以下の資料を適宜ご参照ください。

- 【事務連絡】令和元年度SDG sに関する全国アンケートのお願い
- 「地方創生に向けた自治体SDG s推進のあり方」コンセプト取りまとめ
(<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kankyo/pdf/suiusinhyouka/dai1/sankou1.pdf>)
- 地方創生SDG sローカル指標リスト
(https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kankyo/kaigi/sonota/sdgs_shihyou_risuto_1.pdf)
- 令和元年度予算概算要求（令和元年8月に公表）
(https://www.cao.go.jp/yosan/soshiki/r02/gaiyou_r02.pdf)
- 「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」（令和元年6月21日閣議決定）
(<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/info/#an16>)
- 地方創生に向けたSDG sの推進について
(http://future-city.go.jp/common/pdf/sdgs_bk.pdf)

必須で回答いただきたい質問が22問あり、任意回答の質問を含め全部で78問あります。

また、選択式の項目については該当する選択肢をチェックしていただくとともに、記述式の項目はできるだけ具体的にご回答ください。

○回答期限：令和元年10月31日（木）までにご回答ください。

○内閣府担当者連絡先：内閣府地方創生推進室 清水、渡部、佐藤 TEL：03-5510-2175

必要事項を記入後、[内容確認画面へ進む]ボタンをクリックしてください。

文字化けを防ぐため、半角カタカナ、丸数字、特殊文字は使用しないでください。

使用された場合、一部特殊文字は規則に従い、自動的に置き換えて受信を行います。

あらかじめ御了承ください。（詳細は「[置き換え規則について](#)」を御覧ください。）

1. 内容入力

2. 確認

3. 完了

【貴自治体（回答担当者様）の情報について】

地方公共団体名（都道府県名）

※必須

-- 選択してください -- ▾

地方公共団体名（市町村名）

※都道府県庁の場合は空欄

残り文字数30

残り文字数6

自治体コード

※必須

所属部署名

※必須

残り文字数30

担当者氏名

※必須

残り文字数20

役職

※必須

残り文字数30

メールアドレス

※必須

残り文字数50

電話番号

※必須

残り文字数12

【1. 回答担当者様は前回のアンケート※にお答えいただいた方でしょうか?】

※前回のアンケートは、平成30年10月1日実施の『SDGsに関する全国アンケート調査 地方創生に向けたSDGsを活かしたまちづくり』を指します。

※必須

前回は回答していない 前回はアンケートに回答した

前回は別の担当者がアンケートに回答した → 昨年度ご回答いただいたご担当者様とご相談の上、前回の回答内容を踏まえ、ご回答いただけますと幸いです

【2. SDGsの認知度についてお伺いします。】

(1) SDGsについてどの程度ご存知ですか?

※必須

持続可能な開発を目指す上で経済、社会、環境の統合が重要であることを知っている

17のゴール、169のターゲットから構成されるということを知っている

2030年までに達成すべきゴールであるということを知っている

SDGsという言葉は聞いたことがある、又はロゴを見たことがある

存在を知らない (今回の調査で初めて認識した)

【3. SDGsへの関心度についてお伺いします。】

(1) SDGsについてどの程度ご関心がありますか?

※必須

非常に関心がある 関心がある あまり関心がない 全く関心がない 分からない

【4. SDGsの推進の方向性についてお伺いします。】

1)SDGsを構成する17のゴールに関連する課題のうち、貴自治体として (A)これまで特に力を入れて取り組んできた課題、(B)今後も引き続き注力したいと考えている課題 (C)これまではあまり重視して取り組んでいなかったものの、今後は注力していきたいと考えている課題はどれですか? ※17のゴールに関連する課題について169のターゲットからイメージが難しい場合には、地方創生SDGsローカル指標リストを参考にしながらご回答ください。(複数選択可) (https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kankyo/kaigi/sonota/sdgs_shihyou_risuto_1.pdf)

(A)これまで特に力を入れて取り組んできた課題

貧困をなくそう 飢餓をゼロに すべての人に健康と福祉を 質の高い教育をみんなに

ジェンダー平等を実現しよう 安全な水とトイレを世界中に

エネルギーをみんなにそしてクリーンに 働きがいも経済成長も

産業と技術革新の基盤をつくろう 人や国の不平等をなくそう 住み続けられるまちづくりを

つくる責任つかう責任 気候変動に具体的な対策を 海の豊かさを守ろう

陸の豊かさを守ろう 平和と公正をすべての人に パートナーシップで目標を達成しよう

分からない

(B) 今後も引き続き注力したいと
思っている課題

- 貧困をなくそう 飢餓をゼロに すべての人に健康と福祉を 質の高い教育をみんなに
- ジェンダー平等を実現しよう 安全な水とトイレを世界中に
- エネルギーをみんなにそしてクリーンに 働きがいも経済成長も
- 産業と技術革新の基盤をつくろう 人や国の不平等をなくそう 住み続けられるまちづくりを
- つくる責任つかう責任 気候変動に具体的な対策を 海の豊かさを守ろう
- 陸の豊かさを守ろう 平和と公正をすべての人に パートナースHIPで目標を達成しよう
- 分からない

(C) これまではあまり重視して取組
を行っていなかったものの、今後は
注力していきたいと考えている課題

- 貧困をなくそう 飢餓をゼロに すべての人に健康と福祉を 質の高い教育をみんなに
- ジェンダー平等を実現しよう 安全な水とトイレを世界中に
- エネルギーをみんなにそしてクリーンに 働きがいも経済成長も
- 産業と技術革新の基盤をつくろう 人や国の不平等をなくそう 住み続けられるまちづくりを
- つくる責任つかう責任 気候変動に具体的な対策を 海の豊かさを守ろう
- 陸の豊かさを守ろう 平和と公正をすべての人に パートナースHIPで目標を達成しよう
- 分からない

【5. SDGsへの取組状況についてお伺いします。】 ※本設問は(1)全体の取組状況、(2)具体的な取組状況について質問する構成となっています。
後の設問との整合性が取れるようご配慮ください。

(1) SDGsについて現時点で推
進されていますか、もしくは推進し
ていく予定がありますか？

- 推進している 今後推進していく予定がある 今後推進を検討していく予定がある
- 推進しておらず、今後当面推進していく予定もない

※必須

(2) SDGsについて推進している、又は推進していく予定である具体的な取組について伺います。

※「地方創生に向けた自治体SDGs推進のあり方」コンセプト取りまとめP17～19をご参照ください。

1) 自治体内部における普及啓発活
動 例) 自治体内部における勉強会
の開催、地域住民向けのセミナーの
開催 など

- 推進している 推進していく予定である 推進していない

※必須

2) 将来のビジョンづくり

例) 地域の実態の正確な把握、
バックカスティングのアプローチ
を採用した2030年のあるべき姿の
設定、ゴール・ターゲット等を参考
とした政策目標の策定 など

- 推進している 推進していく予定である 推進していない

※必須

3) 体制づくり

例) 部局を横断する推進組織の設
置、執行体制（人材、予算、権限、
進捗管理等）の整備 など

- 推進している 推進していく予定である 推進していない

※必須

4) 貴自治体が策定する各種計画へ
の反映

例) 総合計画、地方版総合戦略、
環境基本計画 など

- 推進している 推進していく予定である 推進していない

※必須

5) 関係者（ステークホルダー）と
の連携

例) 域内の連携（住民、企業・金
融機関、教育・研究機関、NPO
等）、自治体間の連携（国内）、国
際的な連携 など

- 推進している 推進していく予定である 推進していない

※必須

- 推進している 推進していく予定である 推進していない

6) 対外的な情報発信による学習と
成果の共有

例) セミナー・シンポジウムの開催 (主催、共催)、共有すべき成功事例の国内外への発信、パートナーシップの締結 など

※必須

7) 自治体独自の評価指標の設定

例) 自身の取組を的確に測定することができる指標設定 など

推進している 推進していく予定である 推進していない

※必須

8) その他

その他、推進していること、又は推進していく予定であることがありましたらご記入ください。

残り文字数500

※上記(2)の1)~8) で1つでも推進しているとお答えいただいた場合は、(1)についても推進しているとお答えいただいて差し支えありません。また、上記でご回答いただいた取組の具体的な内容は、このアンケートの末尾 (設問10) でお聞きします。ぜひご回答いただけますと幸いです。

【6. SDG sに関する内閣府の取組に関してお伺いします。】

(1) 政府 (内閣府) が公募したSDG s未来都市・自治体SDG sモデル事業をご存知ですか？

知っている 知らない (今回の調査ではじめて認識した)

※必須

(2) SDG s未来都市・自治体SDG sモデル事業についてどこでお知りになりましたか？(複数回答可)

- 地方創生ホットライン (内閣府より発信) 内閣府ホームページ
 セミナー・シンポジウム テレビニュース
 新聞 (電子版含む) ・本・雑誌 SNS (例: Twitter, Facebook)
 ニュースアプリ その他 (以下にご記述ください)

※ (1) で「知らない」と回答した方はご回答不要です。

[その他]と回答された場合は、具体的にご記述ください。

残り文字数

100

(3) SDG s未来都市選定に応募しましたか？

応募した 応募しなかったが、次回応募する予定である
 関心はあったが応募できなかった 応募しなかった

※必須

(4) SDG s未来都市選定に応募した理由は何ですか？(複数回答可)

- 補助金の制度があったため ブランド力が魅力的だったため
 予定していた既存の計画が応募要件に合致していたため
 その他 (以下にご記述ください)

※ (3) で「応募した」と回答された方のみご回答願います。

[その他]と回答された場合は、具体的にご記述ください。

残り文字数

100

(5) SDG s未来都市選定に応募しなかった理由は何ですか？(複数回答可)

- 募集を知らなかった 補助金の活用が難しかった

※（３）で「応募した」と回答された方はご回答不要です。

- ブランド力が魅力的でなかった
- 申請が採択される見通しが立たなかった
- 予定していた計画又は既存の計画が募集要領に合致しなかった
- 申請書類の作成に人員・時間を割けなかった
- その他（以下にご記述ください）

[その他]と回答された場合は、具体的にご記述ください。

残り文字数
100

（６）平成30年8月31日に、広範なステークホルダーとのパートナーシップの深化として、特に官民連携等を目的とした「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」（参考：<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kankyo/>）が設立されました。同プラットフォームに入会していますか？

- 既に入会している
- 入会する予定である
- 今後入会を検討したい
- 現在のところ入会は検討していない

※必須

【7. SDGs 推進に際しての課題や障壁（＝バリアー）についてお伺いします。】

SDGs を推進する際に直面する（し得る）バリアーはありますか？

（１）国や他の自治体に関連するバリアー（複数回答可）

※必須

- 国等からの補助や支援が不足している
- 国や他の都道府県・市区町村との連携が不足している
- 国の方針が分かりづらいためどのように推進すればいいのかわからない
- 先行事例や成功事例がないためどのように推進すればいいのかわからない
- 国や地域全体の盛り上がり乏しい
- その他（以下にご記述ください）

[その他]と回答された場合は、具体的にご記述ください。

残り文字数500

（２）自治体内部におけるバリアー（複数回答可）

※必須

- 首長や議会の関心が低いためSDGs 推進の理解が得られない
- 自治体職員の関心が低いためSDGs 推進の理解が得られない
- 行政内部署間の職務分掌の問題や優先度をめぐる認識に差がある
- 行政内部での理解、経験や専門性が不足している
- 行政内部での予算や資源に余裕がない
- その他（以下にご記述ください）

[その他]と回答された場合は、具体的にご記述ください。

残り文字数500

（３）他の関係者との連携に関するバリアー（複数回答可）

※必須

- 地域住民の関心が低いためSDGs 推進の理解が得られない
- 市民団体/NPOの関心が低いためSDGs 推進の理解が得られない
- 地元企業・業界団体・金融機関の関心が低いためSDGs 推進の理解が得られない
- 専門家の支援が不足している
- その他（以下にご記述ください）

[その他]と回答された場合は、具体的にご記述ください。

残り文字数500

【8. SDGs を推進することで得られる利点についてお伺いします。】

(1) SDGsを推進することで得られる利点として、どのようなことを期待しますか？(複数回答可)

※必須

- 住民のQOLの向上 ローカルアイデンティティの開拓、地域活性化 経済・社会・環境政策の統合
 国や都道府県・市区町村との連携の強化 自治体内における部局課間の連携の強化
 民間企業・民間団体との連携強化 地域住民との連携強化 国際動向の把握 国際協力の推進
 分からない その他(以下にご記述ください)

[その他]と回答された場合は、具体的にご記述ください。

残り文字数500

【9. SDGsの推進に向けた、政府の支援策としてどのようなものを望みますか？】

(1) SDGsに取り組むための情報提供等の整備に関して(複数回答可)

※必須

- SDGsの解説、理解促進のための情報の提供
 SDGsに取り組むためのガイドラインの提供
 SDGsの認知度向上に関する広報活動の展開
 SDGsに関する情報交換、情報共有のための場や機会の提供
 分からない その他(以下にご記述ください)

[その他]と回答された場合は、具体的に記述ください。

残り文字数500

(2) SDGsに実際に取り組む段階における支援に関して(複数回答可)

※必須

- モデル自治体の選定と集中的支援
 先導的な取組に対する補助金の交付・税制優遇等
 専門家や有識者の支援や助言
 担当者向けの研修や学習機会の提供
 先行事例や成功事例の取り纏めと共有 分からない
 その他(以下にご記述ください)

[その他]と回答された場合は、具体的にご記述ください。

残り文字数500

(3) 内閣府では、令和2年度予算概算要求に「地方創生に向けた自治体SDGs推進事業」を今年度に引き続き盛り込んでおりますが、【参考資料】

(https://www.cao.go.jp/yosan/soshiki/r02/gaiyou_r02.pdf) 31ページに記載されている「自治体SDGsモデル事業」を行う場合に活用されますか？

※必須

- 具体的な事業に積極的に活用したい
 具体的な事業について状況に応じて活用したい
 今後予定している事業に活用したい
 今後活用を検討していく予定である
 今後活用していく予定もない

(4) SDGsの推進に向けて、「地方創生に向けた自治体SDGs推進事業」以外の他関係省庁の令和2年度予算概算要求に盛り込まれている事業を活用されますか？

※必須

- 具体的な事業に積極的に活用したい
 具体的な事業について状況に応じて活用したい
 今後予定している事業に活用したい
 今後活用を検討していく予定である
 今後活用していく予定はない

(5) 上記(4)で、「今後活用していく予定はない」以外を選択された場合は、具体的な事業について、下記の記述欄にご記述ください。

残り文字数500

【10. SDGsについて具体的な取組等の状況についてお伺いします。今後の普及展開及び政策の検討に向けた参考とさせていただきますので、可能な限りご回答にご協力ください。】

(1) 貴自治体のSDGsについての自己認識の状況をご回答ください。

- | | | | |
|---|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1) SDGsは、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の骨格をなすもので、2030年までに達成すべき開発目標であることを知っている。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 2) 持続可能な開発を目指す上で経済、社会、環境の統合が重要であることを知っている。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 3) SDGsは先進国・途上国双方が取り組まなければならないものであることを知っている。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 4) SDGsは17のゴール、169のターゲット、約230の指標の3層構造で構成されることを知っている。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 5) SDGsの17のゴールの内容を概ね理解している。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 6) SDGsの169のターゲットに一通り目を通して、概ねその内容を理解している。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 7) SDGsの17のゴールおよび169のターゲットの達成度を約230の指標によって測ることが求められていることを知っている。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 8) SDGsの指標に関する最新情報を国連広報センターや国連統計局のホームページ等を参照して把握している。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 9) SDGsの17のゴールの達成に向けて、自治体が果たすべき役割を理解している。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 10) SDGsの達成に向けて自治体による貢献に大きな期待が寄せられていることを理解している。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 11) SDGsへの取組を推進するために政府が示したSDGs実施指針に目を通し、内容を理解している。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 12) SDGsのゴールやターゲットの中から自治体固有の事情にあわせた課題や目標、取組を選択する重要性を理解している。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 13) SDGsの達成に向けた施策の推進によって、住民のQOL向上、独自性のあるまちづくり、グローバル・パートナーシップの促進につながるなど、自治体にとって多くの利益を創出し得ることを理解している。 | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |
| 14) SDGsの達成に向けて、複数のゴールの解決に貢献するような相乗効果（シナジー効果）をもたら | <input type="radio"/> 十分に内容を理解している | <input type="radio"/> 今後理解を深める予定である | <input type="radio"/> 興味がない |

し得る取組を検討することが重要であることを理解している。

15) SDGsは複数領域にまたがる総合的な目標であり、その目標の達成に向けて1つの部署だけではなく、自治体内外の多様なステークホルダーと連携して取り組むべきであることを理解している。

十分に内容を理解している 今後理解を深める予定である 興味がない

16) SDGs達成に取り組むことで、地方創生や社会貢献につながることを理解している。

十分に内容を理解している 今後理解を深める予定である 興味がない

17) 上記の内容の理解が自身の所属する部署内で十分に進んでいる。

十分に内容を理解している 今後理解を深める予定である 興味がない

18) 勉強会の開催等により、上記の内容の理解が複数の部署で十分に進んでいる。

十分に内容を理解している 今後理解を深める予定である 興味がない

(2) 貴自治体のSDGsに対する取組体制をご回答ください。

1) SDGsの達成に向けた取組を統括する部署は決まっている。また、そのコンセンサスが得られている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

1') 上記1)で「取組の実施は予定されていない」以外を答えた方へ) SDGsの取組を統括する(予定)部署名をご記入ください。

残り文字数100

2) 庁内の各部署・部門は自身の業務がSDGsのどのゴールに貢献し得るか自己点検をしている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

3) 庁内の複数の部署間でSDGsに対する情報が共有され、自治体全体での取組として展開している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

4) SDGsの取組を統括する部署は政策の立案に際してSDGsをはじめとする国際的な動向に関心を持っている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

5) SDGsの取組を統括する部署はSDGs達成に向けた取組のなかでローカル(地域独自)に行われる成功事例や先進的・実験的な動向に関心を持っている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

6) SDGs推進に係わる関係者(ステークホルダー)の役割が明確になっている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

7) 庁外の関係者(ステークホルダー)とSDGsに関する情報が共有され、協働する体制が整っている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

8) 首長や各組織、各部署の責任者などによってSDGsに対する情報が共有され、各々の担当者の取組方針が決定している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

(3) 貴自治体のSDGsの取組に関する目標・指標設定についてご回答ください。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

1) SDGsの取組を統括する部署は、自治体固有の課題を整理している。

2) 自治体固有の課題を整理した上で取り組み時の優先順位を検討している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

3) SDGsの取組を統括する部署は、自治体の固有の状況を踏まえつつ、自治体の課題に関連するゴール、ターゲットを選択し、政策目標として取り纏めている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

4) 長期の政策目標を取り纏める際、2030年（またはそれ以降）を見据えて、自治体として到達すべき（達成すべき）ビジョンを持っている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

5) 長期の政策目標を受けて、具体的な達成目標を定めている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

6) 定めた政策目標や達成目標が総花的で主張の不明瞭なものになっておらず、自治体の規模に合わせた選択と集中が図られている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

7) 政策目標・達成目標の進捗状況を測るための指標を設定している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

8) 設定した指標のデータ収集の目的がたっている（データの収集可能性について検討している）。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

9) 設定した指標の中に、多くの自治体がデータを収集していて相互比較ができるものがある。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

10) 設定した指標の中に、自治体のアイデンティティを表現することが可能な独自の指標が含まれている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

11) 達成目標の具体化が行われている（将来達成したい水準：将来目標値が定められている）。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

12) 特に重要な指標（KPI）を定めるか否かについて検討している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

(4) 貴自治体のSDGs達成に向けたアクションプログラムについてご回答ください。

1) 自治体のアクションプログラム（総合計画、地方版総合戦略、都市計画マスタープラン、環境基本計画等の各種計画）にSDGsへの取組方針を盛り込み得るか検討している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

2) SDGsへの取組方針をアクションプログラム（行動計画）として具体的に策定している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

2') 上記2)で「取組の実施は予定されていない」以外を答えた方へアクションプログラムがWEBに公開されていたら、URLをご記入ください。

残り文字数100

3) 策定したアクションプログラムは自治体の優先順位等を十分に反映したものになっている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

4) アクションプログラムに関する自治体職員やステークホルダーのSDGs推進のための人材育成を実施している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

5) アクションプログラムの実施に向けて資金調達（自治体の財源確保や民間資金の活用）の目的がたっている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

6) 自治体単独では解決できない課題の解決に向けて他の自治体との連携を検討している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

(5) 貴自治体のアクションプログラム実施後のフォローアップについてご回答ください。

1) 目標の達成状況を確認するフォローアップの会議を開催し、進捗状況を報告している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

2) 部署の職員が異動した場合に備えてフォローアップの体制が整っている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

3) フォローアップで共有した課題は、次の施策検討にフィードバックされている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

4) 目標の達成状況を確認するフォローアップに際して、事前に設定した指標の値を活用し、実施した取組の成果を評価している。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

5) 目標、指標の見直しの必要性等について検討を行っている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

6) 成功した取組や予定通り進まなかった取組を市民へ周知、共有する体制は整っている。

取組を実施している 取組を実施する予定がある 取組の実施は予定されていない

6') 上記6)で「取組の実施は予定されていない」以外を答えた方へ過去の取組がWEBに公開されましたら、URLをご記入ください。

残り文字数100

【11. その他のご要望】

今後、内閣府では自治体のSDGsの達成に向けた取組をさらに推進していく方針ですが、SDGsに関して、詳しく知りたい点、ご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

残り文字数500

アンケートは以上です。

ご協力、誠にありがとうございました。

 入力内容をパソコンに保存する

内容確認画面へ進む >

※「入力内容をパソコンに保存する」は、スマートフォン端末、タブレット端末ではご利用頂けません。

[このページの先頭へ](#)

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1
電話番号 03-5253-2111 (大代表)

内閣府法人番号 2000012010019

© Cabinet Office, Government of Japan